

○ 福島再生加速化交付金等による農地の大区画化を進めるとともに、地域計画の策定や福島復興特別措置法により担い手への利用集積を加速化。生産性の高い大規模営農の展開を推進。

農地の大区画化

大区画化等に取り組む
ほ場整備対象面積

4,213ha

うち整備済み農地
(R7年度末)

2,990ha

①福島再生加速化交付金(ほ場整備)

実施状況	地区数	面積
ハード完了	17 地区	1,665 ha
ハード実施中	35 地区	2,211 ha
調査計画着手	1 地区	53 ha
地元調整中	5 地区	231 ha
計	58 地区	4,160 ha

②東日本大震災復興交付金(ほ場整備)

実施状況	地区数	面積
ハード完了	1 地区	53 ha
計	1 地区	53 ha

帰還困難区域

旧避難指示区域

旧緊急時避難準備区域

※実線は、現時点で避難指示が継続中の区域

凡	例
	ハード完了地区
	ハード実施中地区
	調査計画着手地区
	地元調整中地区

出典：「ふくしまの農業・農村の復興のあゆみ」

農地の利用集積

○* 地域計画の策定状況 (令和7年度末)

双葉町を除く、11市町村で101地区策定

* 地域計画とは農業者や地域の方々の話し合いで作る、将来の農地利用の姿を明確化した地域農業の設計図

地域計画策定に向けた地区座談会

目標地図(浪江町)
出典：浪江町HP

○ 農地の転貸面積

・被災12市町村における農地中間管理機構を活用した転貸面積は5,451ha(令和7年度末)。

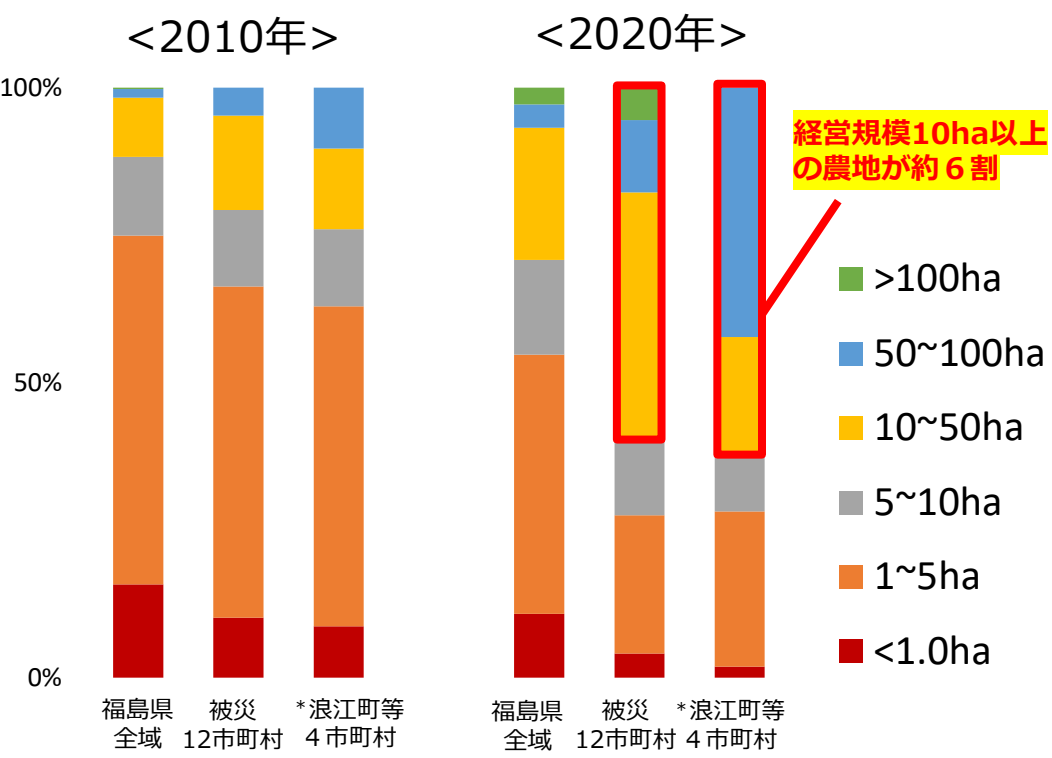
・福島復興特別措置法の特例措置を活用し、南相馬市等の

* 8市町村では累計約3,500haの賃借権等を設定(令和7年度現在)

* 避難区域のうち、実績があったのは南相馬市、広野町、川内村、川俣町、田村市、飯舘村、葛尾村、浪江町の8市町村

- その結果、経営規模別農地面積の割合は、10ha以上の経営体の農地が約6割まで拡大、さらに再開が遅れた地域では50ha以上の経営体の農地が約4割と、県内で規模拡大が最も進んだ地域に変貌。
- 浜通りでは、短期間で県内でもトップクラスのメガファームが誕生し、集約した農地での効率的な農業の展開に向け、麦・大豆の2年3作体系やスマート農機を導入した大規模経営体が出現。
- また、条件が厳しい中山間地域でも、行政主導で公社が農地を大規模に集積。

経営規模別農地面積の割合



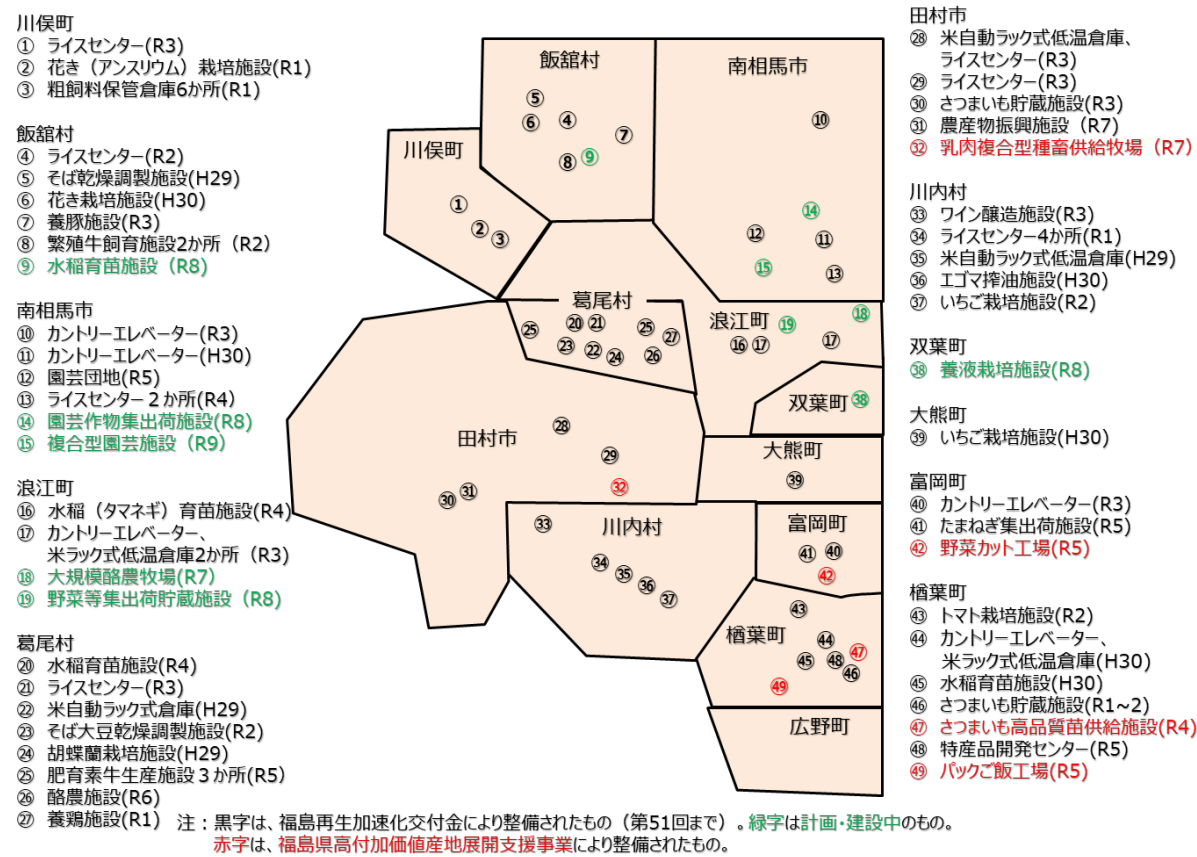
主な大規模経営体

南相馬市	
(有) 高ライスセンター	(株)紅梅夢ファーム
経営規模 (県内トップクラス) 計245ha (水稻120ha、小麦64ha、大豆61ha)	経営規模 (県内トップクラス) 計200ha (水稻144ha、大豆39ha、その他17ha)
 水稻乾田直播種作業	 スマート農業技術の活用
浪江町	飯舘村
(同) アンベファーム	(一財) 飯舘村振興公社
経営規模 69ha (水稻32ha、大豆21ha、その他16ha)	経営規模 43.8ha (水稻(主食用米) 4.5ha、水稻(飼料用米) 39.3ha)
 WCS用稲	 公社の様子

出典：2010年農林業センサス、2020年センサス
* 再開が遅れた地域のうち、大熊町、双葉町を除く地域（南相馬市小高区、富岡町、浪江町、飯舘村）

加工・流通事業者のニーズに対応し得る競争力の高い広域的な産地形成

- 福島再生加速化交付金によるカントリーエレベーターなど農業の基幹施設に加え、福島県高付加価値産地展開支援事業により加工・流通事業者と連携し農産物の付加価値を高める加工施設等を整備。さらに、地域の基幹産業であった畜産の再生に向け大規模牧場等を整備。
- これら施設の活用率向上、市町村を越えた広域的な連携の下での生産拡大の取組により、長期安定出荷やサプライチェーンの再構築等の加工・流通事業者のニーズに対応し得る競争力の高い産地の形成を推進。



⑪カントリーエレベーター
(南相馬市)



⑱大規模酪農牧場
(浪江町)



④たまねぎ集出荷施設
(富岡町)



④6さつまいも貯蔵施設
(楢葉町)



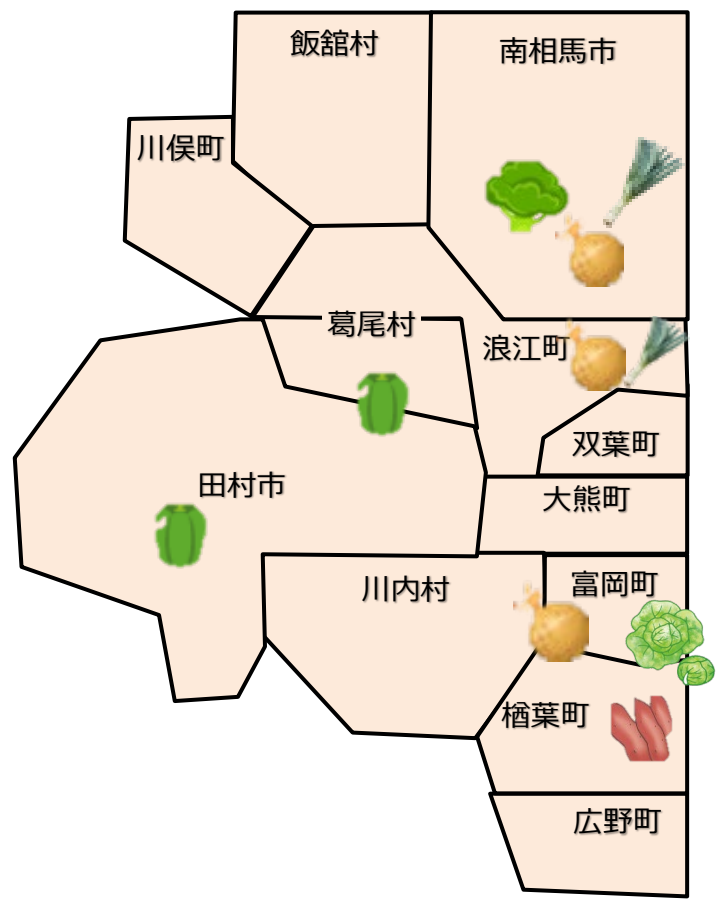
④2野菜カット工場
(富岡町)



④9バックご飯工場
(楢葉町)

- 稲作中心だった被災地域において、加工・流通事業者の進出を契機に、地域の農業者の意識が変化し、園芸作物生産に取り組む部会が設立され、ブロッコリー、ネギ、タマネギ、かんしょ、ピーマンの産地形成に取り組む。
- 野菜生産出荷安定法に基づきタマネギが相双地域（浪江町等6市町）で初めて指定産地に認定。

園芸作物の生産状況



地元の農業者による生産拡大

南相馬市	浪江町
南相馬市ブロッコリー生産部会	浪江町タマネギ生産組合
作付面積 84ha、約261t出荷 農家数 43名 * 南相馬市は令和5年のブロッコリーの産出額が県内1位	作付面積 14ha 農家数 11名 * 浪江町は令和3年度に野菜指定産地に指定
 ブロッコリー作付	 タマネギ作付
楡葉町	田村市
楡葉町甘藷生産部会	田村市ピーマン専門部会
作付面積 28ha 農家数 47名 * 生産されたかんしょは（株）福島しろはとファームの貯蔵施設に出荷。	作付面積 20ha 農家数 200名 * JA福島ギガ団地構想に位置づけ
 かんしょ作付	 ピーマン選果作業